

AVニュース エクスプレス

- 2003年(第50回)教育映像祭中央大会
- 「2003年教育映像祭優秀映像教材選奨」入選作品
- 東京国立近代美術館フィルムセンター「こども映画館」開催
- 「メディア教育開発センター講演会2003」開催
- 「第15回兵庫県丹波篠山ビデオ大賞」作品募集開始

協会情報

■2003年(第50回)教育映像祭中央大会

(財)日本視聴覚教育協会は、毎年開催している教育映像祭中央大会を今年度は下記の要領にて実施する。

<日程および会場>

◆映画上映会

平成15年8月20日(水) 10:30~15:30 東京霞が関・文部科学省分館虎ノ門ホールにて

①「夏休みこども映画フェア」/10:30~12:30上映作品「ぼくは負けない」31分・桜映画社、「きつねとぶどう」11分・学習研究社、「やくそく」20分・東映、「ぼくのお姉さん」36分・東映

②「ディズニー映画フェア」/13:00~14:00上映作品「ミッキーマウスのたのしいゆめ」9分、「ミッキーマウスのおばけたい

じ」9分、「ドナルド・ダックの防火訓練」12分、「プーさんとはちみつ」30分

③「優秀映像教材選奨一入賞作品上映会」/14:10~15:30上映作品「字のないはがき」18分・学習研究社、「生きてます、15歳」22分・東映、「彩なす首里の織物 宮平初子」40分・桜映画社

映画上映会参加希望者は、往復はがき(1人1枚)に、住所・氏名・所属・希望映画(①~③)を明記のうえ、8月11日(月)までに、〒105-0001東京都港区虎ノ門1-17-1視聴覚ビル 日本視聴覚教育協会宛、申し込みのこと。

◆「視聴覚教育功労者表彰」および「優秀映像教材選奨入選作品表彰」

平成15年8月22日(金) 14:00より東京霞が関・東海大学校友会館にて

主催者挨拶/文部科学大臣表彰/日本視聴覚教育協会会長表彰/文部科学大臣挨拶/謝辞(受賞者代表)

■「2003年教育映像祭優秀映像教材選奨」入選作品

本年度の標記選奨は、10社32作品の教育映画、33社125作品の教育ビデオ、10社17作品のコンピュータソフトウェア(CD-ROM)の参加作品を対象に審査が行われ、次のように入選作品が決まった。

A.映画の部

◆最優秀作品賞(文部科学大臣賞)3作品

学校教育部門中学校向(道徳)「字のないはがき」18分/学習研究社

児童劇・動画部門(動画)「生きてます、15歳」22分/東映 教養部門「彩なす首里の織物 宮平初子」40分/桜映画社

社会教育部門は該当作品なし。

◆優秀作品賞 14作品
〔学校教育部門〕

小学校向 (国語) 「せかいいち
うつくしいぼくの村」16分/
東映

小学校向 (道徳) 「ボクの犬小
屋日記 自分の力でやりとげる」
20分/東映

小学校向 (道徳) 「よーいド
ン!」18分/アクシス

小学校向 (道徳) 「お母さん、
かないで」17分/学習研究社

小学校向 (道徳) 「『1ねん1
くみ』1ばんゆうき」13分/東映

幼稚園向 「おれたち、ともだ
ち! ともだちくるかな」13
分/東映

中学校向 (特別活動) 「中学生
の自転車事故を考える」21分/
東映

〔社会教育部門〕

家庭生活 「薬物乱用・親とし
て」26分/東映

市民生活 「危ない! お母さん
の自転車事故」20分/教配

市民生活 「夢の約束」53
分/共和教育映画社

市民生活 「陽だまりの家」42
分/東映

市民生活 「風の舞一闇を拓く
光の詩」60分/東京シネ・ビ
デオ

〔児童劇・動画部門〕

動画 「みんなで跳んだ」28
分/ジャパンホームビデオ

動画 「きいちゃん」21分/東
映

〔教養部門〕

「会津の初市」33分/桜映画
社

B.ビデオの部

◆最優秀作品賞 (文部科学大臣
賞) 6作品

学校教育部門小学校向 (図画
工作) 「いいとこみつけたー中学

年の造形遊び」21分/東映

学校教育部門中学校向 (特別
活動) 「風の旅人」30分/電通
テック大阪支社

学校教育部門高等学校向 (家
庭) 「あなたはいま幸せですか
地球家族 下巻」28分/NHK
ソフトウェア

社会教育部門市民生活向 「地
域ぐるみの育成活動一手をつな
ぐ住民たち」19分/リュック

職能教育部門 「長さを正しく
計測するために ノギス・マイ
クロメータ編」41分/日本映画
新社

教養部門 「真澄の生涯」41
分/紀伊國屋書店

◆優秀作品賞 29作品
〔学校教育部門〕

小学校向 (社会) 「火事からみ
んなを守る!」15分/学習研究
社

小学校向 (社会) 「わたしたち
のまちのたんけん」18分/内田
洋行

小学校向 (算数) 「まるい形の
ひみつ」25分/学習研究社

小学校向 (総合的な学習の時
間) 「スーパーえいごリアン①」
59分/エヌエイチケイエデュケ
ーションナル

小学校向 (総合的な学習の時
間) 「第一巻トマト」30分/農
山漁村文化協会

中学校向 (国語) 「枕草子」16
分/サン・エデュケーションナル

中学校向 (美術) 「こころつく
り こころ伝え」22分/桜映画社

中学校向 (技術・家庭) 「私た
ちの家族と家庭生活」19分/東
映

中学校向 (保健体育) 「ちゃん
と知ってる? セックスのこと」
15分/東映

中学校向 (保健体育) 「陸上競
技 ハードル走」18分/学習研
究社

中学校向 (総合的な学習の時
間) 「いのちめぐる島 イリオモ
テ」47分/モンタージュ

高等学校向 (家庭) 「健康・快
適に住まうーダニ・カビの退治
法一」16分/NHKソフトウェ
ア

高等学校向 (総合的な学習の
時間) 「Startー私たちの環
境・エネルギー問題一」27分/
毎日イーヴィアール・システム

高等学校向 (総合的な学習の
時間) 「面接シミュレーション
高校生版」25分/(株)日経映像

高等学校向 (水産) 「日本の水
産」45分/日本シセネル
〔社会教育部門〕

家庭生活向 「楽しく食べて、
健康に!ー豊かな将来を築く、
楽しい食生活一」23分/毎日イ
ーヴィアール・システム

家庭生活向 「生活習慣としつ
け」20分/東映

家庭生活向 「転倒・骨折予防
なぜ必要なのでしょうか」24
分/東京シネ・ビデオ

市民生活向 「『身体障害者補助
犬法』成立をきっかけに 心の
バリアフリー 社会のバリアフ
リー」24分/アシスタントドッ
グ育成普及委員会

市民生活向 「出会い系サイト
狙われる女子中高生」16分/教
配

市民生活向 「CHANG
E!ー新しい学習指導要領で変
わるもの一」22分/毎日イーヴ
ィアール・システム

市民生活向 「ぬくもりの彩」
36分/共和教育映画社
〔職能教育部門〕

「豊かな心を育てる体験活動ー
地域と連携する学校一」20分/
リュック

「切るー機械鋸・刃物一」22
分/岩波映像

「年長さんがつくったおばけやし

きー生活発表会に向けてー」23分／岩波映像
 「新人の注射・輸液事故を防ぐ」25分／東京シネ・ビデオ
 [教養部門]

「同和問題 これからの課題『特別措置法』の期限を迎えて」28分／東映

「伊東忠太 幻視の建築巨人」47分／紀伊國屋書店

「伊波普猷 沖縄学の父」46分／紀伊國屋書店

C.コンピュータソフトウェア
 (CD-ROM)の部

◆最優秀作品賞 (文部科学大臣賞) 2作品

学校教育部門小学校向 (社会)「『新しい社会』5年 デジタル掛図」Windows98.Me.NT.2000.XP／東京書籍

学校教育部門中学校・高等学校向 (中学校.技術)「MSX-BASIC for Robo Education」Windows98.Me.NT.2000.XP／エフ・シー・マネジメント

◆優秀作品賞 6作品

[学校教育部門]

小学校向 (算数)「さんすうランチぼっけ」Windows98.Me.2000.XP／創育

小学校向 (算数)「ももんがスクール (算数)」Windows98.Me.2000.XP,Mac8.5-9.2／ジャストシステム

小学校向 (生活)「小学校生活科上巻『あそぼう・みつけよう2』」Windows98.Me.NT.2000.XP／内田洋行

中学校・高等学校向 (家庭)「食生活を考えよう」Windows98.Me.2000.XP／農山漁村文化協会

[一般教養部門]

「ももんがスクール (英語)」Windows98.Me.2000.XP,Mac8.5-9.2／ジャストシステム

「やってみ店長」Windows98.Me.2000.XP／アントルビーズ

AV情報

■東京国立近代美術館フィルムセンター「こども映画館」開催

子どもたちに大きなスクリーンによる本物の映画を楽しむ機会を提供し、映画作品を通して、子どもたちの豊かな情緒と高いメディア・リテラシーを育むことを目的に、標記センターでは、夏休みの期間中の毎週日曜日に映画を上映する。

<会場>

東京国立近代美術館 フィルムセンター大ホール (2階) 東京都中央区京橋3-7-6

<プログラム>

◆8月3日 10:30～テレビ・アニメーション:まんがはじめて物語、まんがどうして物語 (計72分) / 13:00～学校の怪談 (101分)

◆8月10日 10:30～火垂るの墓 (89分) / 13:00～おかあさん (98分)

◆8月17日 10:30～太陽の王子ホルスの大冒険 (82分) / 13:00～東海道四谷怪談 (77分)

◆8月24日 10:30～長靴をはいた猫 (80分) / 13:00～植村直己物語 (140分)

◆8月31日 10:30～赤ひげ (185分)

<料金>

小・中学生100円／幼児 (未就学児童) 無料／引率者 500円
 <問い合わせ先>

フィルムセンター 〒104-003 東京都中央区京橋3-7-6 TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル) http://www.momat.go.jp/FC/NFC_Calendar/2003-08/kids-cinema/kids.html

研究会情報

■「メディア教育開発センター講演会2003」開催

メディア教育開発センターでは、「ビジュアル世代の若者たち～その文化と教育～」と題し、講演会を開催する。

<日時>

平成15年9月17日 (水)

14:00～17:00

<会場>

メディア教育開発センター制作棟ホール

<参加対象>

中学生以上、教育関係者、他
 <プログラム>

◆特別講演:「メディアと現代の若者」(映画の作り手側から見たメディア文化と現代の若者) / 大森一樹氏 (映画監督、大阪電気通信大学教授)

◆講演:「日本の大学生の読み書き能力ー学力低下問題とリメディアル教育ー」 / 小野博氏 (メディア教育開発センター教授)

◆講演:「マルチメディアを用いた教育へのアプローチ」 / 大澤範高氏 (メディア教育開発センター教授)

◆パネルセッション:「新しい学びのかたち」 / (座長) 黒須正明氏 (メディア教育開発センター教授)

<参加申し込み>

下記URLより申し込みを行う。
<http://www.nime.ac.jp/open2003/>
 <問い合わせ先>

メディア教育開発センター
 千葉県美浜区若葉2-12
 TEL 043-276-1111 FAX 043-298-3472

各地の情報

■「第15回兵庫県丹波篠山ビデオ大賞」作品募集開始

丹波篠山ビデオ大賞実行委員会では、標記コンテストの参加作品の募集を開始した。

(株)ワコムでは、液晶ディスプレイ上から直接電子ペンで入力できる液晶ペンタブレットの教育機関向け専用モデル「DTF-510U」を発売した。

パソコンおよびプロジェクターと接続し、付属ソフトを使うことによって、どのような画面の上にも自由に手書きの文字や図表を書くことができるため、パソコンを使って板書感覚で授業を行うことが可能である。

〈主な特徴〉

- ①XGA (1024×768ドット) 対応1619万色表示の15型TFT液晶ディスプレイを搭載。
- ②電磁誘導方式コードレス&電池レスペン装備のため、クリック・ドラッグ等が自在。
- ③電磁誘導方式のため高精度・高分解能・高速読取が可能で小

ハードウェア



液晶ペンタブレット
「DTF-510U」

〈価格〉オープン

〈問い合わせ〉
(株)ワコム電子機器カンパニー
TEL 0120-056-814

<http://www.tablet.wacom.co.jp/>

- さな文字やイラストも描ける。
- ④筆圧・消しゴム機能をサポート。絵筆のように線の太さ、濃淡、彩りを自在に表現できる。
 - ⑤頻繁に行う操作をワンタッチで行えるファンクションボタンを装備。
 - ⑥コンパクトで軽量。チルト角度は教室で最適な16度に固定。
 - ⑦RGBコネクタとUSBポートにつなぐだけの簡単接続。
- 〈仕様・対応システム〉
- 外形寸法(W×D×H mm) : 400×340×109.5、消費電力 : 45W、重量3.8kg
 - アナログRGB・USBポート標準装備のDOS/V機—NEC PC98-NX, Windows XP/Me/98/2000
 - ビデオ出力ポート (VGAコネクタ) およびUSBポート標準装備のPower Macintosh—Mac OS X10.1.5以降/Mac OS 9.x/8.6

〈部門別テーマ〉

◆規定部門

①「いっしょに生きる」

家族、恋人、愛犬、自然など…。かけがえのないパートナーとの関係を通して作者の生き方を描く。

②「心のふるさと」

人生の拠り所となっている「心のふるさと」への思いを綴る。

③「私が見つけた丹波篠山」

単なる風景映像や観光記録ではなく、作者の視点で見た丹波篠山の未知なる部分を描く。

他、CM部門、プロモーションビデオ部門あり。詳細は、ホームページにて。

〈応募条件〉

VHS・8ミリ・DV・DVCAMのビデオのいずれかにて制作/規定部門は10分以内、CM部門は1分か30秒、プロモーション部門は2分以内/1部門につき2作品まで/他のコンクールにて入

選以上の賞に該当していないこと/他のコンクールに出品中ではないこと/…等

〈応募締め切り〉

平成15年11月28日(金)

〈応募・問い合わせ先〉

丹波篠山ビデオ大賞実行委員会事務局 〒669-2292兵庫県篠山市杉7-1 篠山市視聴覚ライブラリー内 TEL 079-594-1134 FAX 079-594-3590 <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/videocon>

短 信

■文部科学省生涯学習政策局の異動

生涯学習政策局長=近藤信司氏→初等中等教育局長(後任・文化庁次長=銭谷眞美氏)/主任社会教育官=名取はにわ氏→内閣府大臣官房審議官(後任・国立西洋美術館副館長=松元昭憲)/生涯学習政策局学習情報政策課長=桑原靖氏→初等中等

教育局施設助成課長(後任・大臣官房付=森本浩一氏)

■「日立デバイスエンジニアリング(株)」は、7月1日付にて、以下の新会社に統合された。

(新社名) (株)日立ディスプレイデバイス

〒297-8581千葉県茂原市早野3681番地 TEL 0475-26-0392 FAX 0475-26-0393

■「スカイ・シンク・システム(株)」は、7月1日付にて社名変更を行った。

(新社名) Sky(株)

〒103-0027東京都中央区日本橋3-4-10 TEL 03-3278-3090 FAX 03-3278-3080

■「(財)コンピュータ教育開発センター」は、7月28日付にて、事務所を移転した。

(新住所) 〒108-0072東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル3階 TEL 03-5423-5911(代) FAX 03-5423-5916